

平成31年度 シラバス

教科	国語	科目	現代文B	学年 学科 類型	3年 普通科 I型
単位数	3	教科書	高等学校 改訂版現代文B (第一学習社)		
副教材等	改訂版現代文B 学習課題集 (第一学習社)				

学習の目標	1 近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。 2 論理的思考力や想像力を身に付け、自分の意見を的確に表現する力を養います。
学習の方法	・授業に集中して取り組み、本文を要約したり、自分の考えを書いたり発表したりする活動に積極的に参加しましょう。また、ノートの整理などもきちんとしておきましょう。 ・学習課題集の問題を解いたり、漢字や語句の意味を調べたりして、語彙力を高めましょう。

学期	単元	学習内容とねらい	観点別評価				
			①	②	③	④	⑤
1 学期 中間	評論1 写真の持つ力 未来世代への責任	・評論を読み、その構成・展開・要旨などを、文脈に即して的確に読み取ります。 ・ジャーナリズムや環境問題についての文章を読み、思索を深めます。 ・小テスト、ノート、定期考査	B	—	—	A	B
	小説1 骰子の七の目	・小説を読み、場面や登場人物の描写を的確に捉えます。 ・心象風景を描いた小説の読み取りを通じて、洞察力を養います。 ・小テスト、ノート、定期考査	B	—	—	A	B
1 学期 末	評論2 言語が見せる世界	・評論を読み、筆者の述べる人間・社会について、的確に理解します。「言語」について、様々な見方や考え方があることを理解します。 ・小テスト、ノート、定期考査	B	—	A	—	B
	詩 足と心 冬の日 自然の背後に隠れて居る	・詩を読み、そこに書かれた内容を的確に捉えます。個性的な内容の詩を読むことを通して、感性や心情を豊かにします。 ・小テスト、ノート、定期考査	B	—	—	A	B
2 学期 中間	評論3 身体の個性	・評論を読み、語句の意味や表現上の特色を捉え、自分の表現に役立てます。 ・「自己」について、複数の視点から考えます。 ・小テスト、ノート、定期考査	B	—	A	—	B
	小説2 舞姫	・文語文で書かれた小説の内容を的確に理解し、時代背景を踏まえて登場人物の言動・心情を読み取り人間の生き方について考えを深めます。 ・小テスト、ノート、定期考査	B	—	—	A	B
2 学期 末	評論4 リスク社会とは何か	・評論を読み、筆者の述べる人間・社会について、的確に理解します。空間的、時間的に異なる世界について論じた文章を読み、思索を深めます。 ・小テスト、ノート、定期考査	B	—	—	A	B
	小説3 枯野抄	・小説を読み、場面や登場人物の設定と話の推移を的確に捉えます。師弟関係を描いた小説を通じて、人間存在の意義について考えを深めます。 ・小テスト、ノート、定期考査	B	—	A	—	B
学年末	評論5 現代日本の開化	・評論を読み、その内容について様々な情報を整理・分析し、自分の意見を表現します。現代の問題についての考えを深め、筆者の主張について論理的に評価します。 ・小テスト、ノート、定期考査	B	A	—	—	B

(備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。3学期は、学年末考査は行いません。
 2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

評価の観点と方法

評価の観点	評価方法	割合(%)
① 関心・意欲・態度	行動の観察、課題プリント	10
② 話す・聞く能力	行動の観察、発表	10
③ 書く能力	課題プリント、定期考査	30
④ 読む能力	課題プリント、定期考査	20
⑤ 知識・理解	ノート、小テスト、定期考査	30

(備考) 各観点における、定期考査の割合は、60～80%程度とする。

平成31年度 シラバス

教科	国語	科目	古典B	学年 学科 類型	3年 普通科 I型
単位数	3	教科書	精選古典B 古文編（東京書籍）、精選古典B 漢文編（東京書籍）		
副教材等	精選古典B 学習課題ノート古文編（東京書籍）、精選古典B 学習課題ノート漢文編（東京書籍）				

学習の目標	1 古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てます。 2 古典に親しむことで言語感覚を豊かにし、文化を理解する力を養います。
学習の方法	・予習では、ノートに本文、文法、口語訳などを記入しておきます。また、音読をしましょう。 ・授業中は、口語訳や文法の確認を中心に行います。しっかり聞いて、予習の段階で分からなかったところを確認しましょう。 ・復習では、学習課題ノートを解いて、学習した内容を定着させましょう。

学期	単元	学習内容とねらい	観点別評価				
			①	②	③	④	⑤
1学期 中間	古文（説話） 癡心集・今物語	・筆者が主張している内容について整理します。 ・登場人物の心情を、表現に即して考えます。 ・行動の観察、ノート、小テスト、定期考査	B	—	—	A	B
	漢文（逸話） 説苑・列子	・登場人物の心情を理解します。 ・漢文に頻出する語彙や句法を確認し、現代語訳します。 ・行動の観察、ノート、小テスト、定期考査	B	—	—	A	B
1学期 末	古文（随筆） 枕草子	・本文中に現れた作者の心情や考え方を理解します。 ・文中の助動詞の意味・用法について理解する。 ・行動の観察、ノート、小テスト、定期考査	B	—	—	A	B
	漢文（古代の史話） 戦国策	・詩の情景や心情を読み味わいます。 ・各詩の詩型及び押韻を確認します。 ・行動の観察、ノート、小テスト、定期考査	B	—	—	A	B
2学期 中間	古文（物語1・日記） 源氏物語・和泉式部日記	・登場人物の関係を、敬語の使われ方から理解します。 ・文中の助詞・助動詞の意味・用法について理解します。 ・行動の観察、ノート、小テスト、定期考査	B	—	—	A	B
	漢文（史記の群像）	・句法や頻出の語彙に注意しながら現代語訳します。 ・登場人物の人柄について考察します。 ・行動の観察、ノート、小テスト、定期考査	B	—	—	A	B
2学期 末	古文（評論1） 俊頼髓脳・無名草子	・登場人物の心情を、表現や行動に即して読み取ります。 ・和歌の内容を理解し、読み手の心情を理解します。 ・行動の観察、ノート、小テスト、定期考査	B	—	—	A	B
	漢文（明代の文章）	・句法に注意しながら書き下し文・現代語訳を整理します。 ・人物関係を整理し、それぞれの性格を読み取ります。 ・行動の観察、ノート、小テスト、定期考査	B	—	—	A	B
学年 末	古文（物語2・近世の小説） 大鏡・雨月物語	・本文全体を通して、作者の主張を読み取ります。 ・本文中の敬語について理解します。 ・行動の観察、ノート、小テスト	B	—	—	A	B
	漢文（三国志の世界）	・孔子・孟子・老子が導く「人間像」を考察します。 ・孔子の理想する政治論について理解する。 ・行動の観察、ノート、小テスト	B	—	—	A	B

(備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。3学期は、学年末考査は行わない。
 2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

評価の観点と方法

評価の観点	評価方法	割合(%)
① 関心・意欲・態度	行動の観察、課題プリント	20
② 話す・聞く能力	行動の観察、発表	—
③ 書く能力	課題プリント、定期考査	—
④ 読む能力	課題プリント、定期考査	40
⑤ 知識・理解	ノート、小テスト、定期考査	40

(備考) 各観点における、定期考査の割合は、60～80%程度とする。

平成31年度 シラバス

教科	地理歴史	科目	世界史B	学年 学科 類型	3年 普通科 I型
単位数	4	教科書	詳説世界史 (山川出版社)		
副教材等	最新世界史図説タペストリー (帝国書院)				

学習の目標	1 世界の歴史の大きな枠組みと展開を諸資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けて理解します。 2 文化の多様性・複合性と現代社会の特質を広い視野から考察することによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養います。
学習の方法	・近現代の単元をより複雑な国際関係の中で学ぶので、事前課題についてしっかりと取り組んだ上で授業に集中し、家庭では学習したその日のうちに内容を確認するようにしましょう。 ・新しく学んだ地名については、資料集を活用してその位置を確認しておくように心がけてください。

学期	単元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1 学期 中間	第8章 近世ヨーロッパ世界の形成	・ルネサンスや宗教改革を踏まえ、世界の一体化に至る過程や主権国家体制形成の経緯を考察します。 ・学習プリント、定期考査	B	B	A	B
	第9章 近世ヨーロッパ世界の展開	・近世の後半、17世紀半ばから18世紀後半のヨーロッパにおける各国の近代化の在り方について、君主像を中心に考察します。 ・学習プリント、定期考査	B	A	—	B
	第10章 近代ヨーロッパ・アメリカ世界の成り立ち	・フランス革命、アメリカ諸国の独立など、近代社会の成長過程について理解します。 ・学習プリント、定期考査	B	B	—	A
1 学期 末	第11章 欧米における近代国民国家の発展	・18世紀後半から19世紀までのヨーロッパ・アメリカの経済的、政治的変革を扱い、国民国家の形成について学習します。 ・学習プリント、白地図作業、定期考査	B	A	—	B
	第12章 アジア諸地域の動揺	・オスマン、ムガル、清帝国などアジア諸国の動揺と改革を扱い、アジアの中での日本の位置づけについて考察します。 ・学習プリント、課題プリント、定期考査	B	B	B	A
	第13章 帝国主義とアジアの民族運動	・帝国主義諸国の抗争とアジア・アフリカの対応について学び、20世紀前半の世界の動向と社会の特質について学びます。 ・学習プリント、白地図作業、定期考査	B	A	B	B
2 学期 中間	第14章 二つの世界大戦	・二つの世界大戦、世界恐慌と資本主義の変容などについて理解し、国際協力の気運の高まりと後退について考察します。 ・学習プリント、課題プリント、定期考査	B	B	—	A
	第15章 冷戦と第三世界の独立	・第二次世界大戦後から1960年代までの世界の動向を扱い、平和共存の模索について考察します。 ・学習プリント、定期考査	B	B	—	A
2 学期 末	第16章 現在の世界	・1970年代以降の世界と日本の動向及び社会の特質について理解します。 ・学習プリント、定期考査	B	A	B	B
	主題学習	・地球世界の課題に関する主題を設定し、歴史的観点から資料を活用して探求します。 ・レポート	A	B	B	B
	問題演習	・大学入試センター試験の過去問を中心として、問題演習を行い、問題の傾向に慣れるようにします。 ・定期考査	B	B	B	A
3 学期	問題演習	・大学入試センター試験の過去問を中心として、問題演習を行い、問題の傾向に慣れるようにします。 ・学習プリント、小テスト	B	B	B	A

(備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。3学期は、学年末考査は行わない。
 2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

評価の観点と方法

評価の観点	評価方法	割合(%)
① 関心・意欲・態度	授業態度、発表、プリント準備	20
② 思考・判断・表現	行動の観察、発表、定期考査	20
③ 資料活用 of 技能	発表、定期考査	10
④ 知識・理解	課題プリント、小テスト、レポート、定期考査	50

(備考) 各観点における、定期考査の割合は、60～80%程度とする。

平成31年度 シラバス

教科	地理歴史	科目	日本史B	学年 学科 類型	3年 普通科 I型
単位数	4	教科書	詳説日本史 (山川出版社)		
副教材等	最新日本史図表新版 (第一学習社)				

学習の目標	日本の歴史の展開を、地理的条件や世界の歴史と関連付けて考察させ、広い視野に立って理解し日本の伝統と文化の特色について認識を深めます。また、歴史的思考力を培い、日本人としての自覚と国際社会に主体的に生きる資質を養います。
学習の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書を基本教材としつつ、資料が豊富な副教材も適宜活用します。 ・定期的に内容確認の小テストを実施し、学習内容の定着を図ります。 ・意欲・関心を持って主体的に学習に取り組み、復習を怠らないようにしましょう。

学期	単 元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1 学期 中間	第8章 幕藩体制の動揺	<ul style="list-style-type: none"> ・欧米諸国のアジアへの進出、幕藩体制の変容と近代化の基盤の形成について学習します。 ・学習プリント、小テスト、定期考査 	B	A	B	B
	第IV部 近代・現代 第9章 近代国家の成立	<ul style="list-style-type: none"> ・開国と幕府の滅亡、文明開化など欧米の文化・思想の影響や自由民権運動と立憲体制の成立について学習します。 ・学習プリント、小テスト、定期考査 	A	B	B	B
1 学期 末	第9章 近代国家の成立	<ul style="list-style-type: none"> ・条約改正、日清・日露戦争とその前後のアジア及び欧米諸国との関係に着目して、立憲国家としての発展について考えます。 ・学習プリント、小テスト、定期考査 	B	B	B	A
	第10章 二つの世界大戦とアジア	<ul style="list-style-type: none"> ・国際社会の中の日本の立場に着目し、第一次世界大戦前後の対外政策や国内の経済・社会に及ぼした影響について考えます。 ・学習プリント、小テスト、定期考査 	B	A	B	B
2 学期 中間	第10章 二つの世界大戦とアジア	<ul style="list-style-type: none"> ・国際社会の動向、国内政治と経済の動揺、アジア諸国との関係に着目し、日本の動向と第二次世界大戦について学習します。 ・学習プリント、小テスト、定期考査 	A	B	B	B
	第11章 占領下の日本	<ul style="list-style-type: none"> ・占領政策と諸改革、新憲法の成立など、我が国の再出発及びその後の政治や対外関係の推移について考えます。 ・学習プリント、小テスト、定期考査 	B	A	B	B
2 学期 末	第12章 高度成長の時代	<ul style="list-style-type: none"> ・戦後の経済復興、高度経済成長と科学技術の発達など、日本経済の発展と国民生活の変化について学習します。 ・学習プリント、小テスト、定期考査 	B	B	A	B
	第13章 激動する世界と日本	<ul style="list-style-type: none"> ・経済の国際化、生活意識や価値観の変化などに着目して、日本経済の発展と国民生活の変化について学習します。 ・学習プリント、小テスト、定期考査 	B	B	B	A
3 学期	問題演習	<ul style="list-style-type: none"> ・大学入試センター試験の過去問を中心に問題演習を行い、問題の傾向に慣れるように指導します。 ・学習プリント、小テスト 	B	B	B	A

- (備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。学年末考査は行わない。
2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

評価の観点と方法

評価の観点	評価方法	割合(%)
① 関心・意欲・態度	授業態度、発表、ノート・プリント整理	20
② 思考・判断・表現	行動の観察、発表、定期考査	20
③ 資料活用の技能	発表、定期考査	10
④ 知識・理解	課題プリント、小テスト、定期考査	50

- (備考) 各観点における、定期考査の割合は、60～80%程度とする。

平成31年度 シラバス

教科	公民	科目	政治経済	学年 学科 類型	3年 普通科 I型
単位数	3	教科書	改訂版 政治・経済 (数研出版)		
副教材等	政治・経済資料集 (東京法令出版)				

学習の目標	1 現代の日本の政治・経済及び国際関係について関心を高め、政治・経済に関する基本的な知識や見方・考え方を身に付けます。 2 政治や経済、国際関係などに関する諸課題を主体的に考察し、公正な判断力を養い、良識ある公民としての態度を育みます。
学習の方法	・教科書を基本教材としつつ、資料豊富な副教材も活用します。 ・定期的に内容確認の小テストを実施し、学習内容の定着を図ります。 ・事前に家庭で教科書を読んでから、授業に臨みましょう。

学期	単元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1 学期 中間	第1編 現代の政治 第1章 民主政治の基本原則と日本国憲法 第1節 民主政治の基本原則	<ul style="list-style-type: none"> 民主政治の基本原則を学び、民主政治の本質を理解します。 学習プリント、定期考査 	B	B	—	A
	第2節 日本国憲法と基本的人権	<ul style="list-style-type: none"> 日本国憲法における基本的人権の尊重、国民主権、政治機構について学習し、民主主義の本質を理解します。 学習プリント、定期考査 	B	B	—	A
	第3節 日本の政治機構 第4節 政治参加と民主政治の課題	<ul style="list-style-type: none"> 日本の政治機構について学習し、現代日本の政治について理解を深めるとともに、主権者としての政治参加の在り方を考察します。 学習プリント、小テスト、定期考査 	B	A	—	B
1 学期 末	第2章 現代の国際政治 第1節 国際政治の動向 第2節 国際社会の課題と日本の役割	<ul style="list-style-type: none"> 国際社会の変遷や国際法、国際機構について学習し、国際政治の特質について理解し、国際平和のための日本の役割を考察します。 学習プリント、小テスト、定期考査 	B	A	—	B
	第2編 現代の政治 第1章 現代政治の仕組みと特質 第1節 経済活動の意義と経済体制	<ul style="list-style-type: none"> 資本主義経済と社会主義経済の発展と変容と経済体制について学び、現代の日本経済及び世界経済について理解します。 学習プリント、定期考査 	B	B	—	A
2 学期 中間	第2節 現代経済のしくみ	<ul style="list-style-type: none"> 国民経済における市場経済の機能や限界、財政や金融機関の役割などについて理解し、経済社会の在り方について考察します。 学習プリント、小テスト、定期考査 	B	B	—	A
	第3節 日本経済と福祉の向上	<ul style="list-style-type: none"> 戦後の日本経済を学び、中小企業や農業、労使関係、少子高齢社会についての課題を考察します。 学習プリント、小テスト、定期考査 	B	A	—	B
	第2章 国民経済と国際経済 第1節 国際経済の動向 第2節 国際経済の課題と国際協力	<ul style="list-style-type: none"> 貿易の意義や為替相場、国際収支のしくみについて理解し、国際協調の必要性や国際経済における日本の役割を考察します。 学習プリント、小テスト、定期考査 	B	A	—	B
3 学期	第3編 現代社会の諸課題 第1節 現代日本の諸課題	<ul style="list-style-type: none"> 政治や経済などの基本的な理解を踏まえ、少子高齢化や地域社会、産業構造の変化など現代日本の諸課題について考察します。 学習プリント 	B	A	B	—
	第2節 国際社会の諸課題	<ul style="list-style-type: none"> 地球環境問題や資源エネルギー問題、国際経済格差など地球規模の課題に対する日本の役割について、政治と経済を関連させて考察します。 学習プリント 	B	A	B	—
	問題演習	<ul style="list-style-type: none"> 大学入試センター試験の過去問を中心として、問題演習を行い、問題の傾向に慣れるようにします。 学習プリント、小テスト 	B	B	B	A

(備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。学年末考査は行わない。
 2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

評価の観点と方法

評価の観点	評価方法	割合(%)
① 関心・意欲・態度	授業態度、発表、プリント整理	20
② 思考・判断・表現	行動の観察、発表、定期考査	20
③ 資料活用 of 技能	発表、定期考査	10
④ 知識・理解	課題プリント、小テスト、定期考査	50

(備考) 各観点における、定期考査の割合は、60～80%程度とする。

平成31年度 シラバス

教科	数 学	科 目	数学Ⅱ・数学探究Ⅰ	学年 学科 類型	3年 普通科 I型
単位数	5	教科書	改訂版 高等学校 数学Ⅱ (数研出版)、改訂版 高等学校 数学B (数研出版)、学校作成教科書		
副教材等	ベーシックスタイル数学演習 数学Ⅰ・Ⅱ・A・B 受験編 (数研出版)				

学習の目標	各自の進路希望を踏まえ、高等学校における数学の学習内容を統合的に復習し、基礎学力の定着を図ります。その上で、様々な問題に取り組むことで、大学入試に対応できる力を身に付けます。
学習の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書と並行して、問題集「ベーシックスタイル」で演習を行います。予習・復習を徹底するとともに、疑問点の解消に向けて努力して下さい。 ・学習課題は必ず行い、提出物は期限までに必ず提出して下さい。

学期	単 元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1 学期 中間	数学Ⅱの復習 (式と証明)	<ul style="list-style-type: none"> ・整式の割り算、恒等式について復習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	—	A	B
	数学Ⅰの復習 (数と式、方程式・不等式)	<ul style="list-style-type: none"> ・数と式、方程式・不等式について復習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	—	B	A
	数学Ⅱの復習 (複素数と方程式)	<ul style="list-style-type: none"> ・複素数と方程式について復習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	A	B	B
1 学期 末	数学Ⅰの復習 (2次関数、2次不等式)	<ul style="list-style-type: none"> ・2次関数、2次不等式について復習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	A	B	B
	数学Ⅰの復習 (三角比、図形)	<ul style="list-style-type: none"> ・図形について復習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	B	B	A
	数学Ⅰの復習 (データの整理と分析)	<ul style="list-style-type: none"> ・データの整理と分析について復習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	—	B	A
	数学Ⅱの復習 (三角・指数・対数関数)	<ul style="list-style-type: none"> ・三角関数、指数関数、対数関数について復習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	B	A	B
2 学期 中間	数学Aの復習 (場合の数と順列、確率)	<ul style="list-style-type: none"> ・場合の数と順列、確率について復習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	—	B	A
	数学Aの復習 (図形)	<ul style="list-style-type: none"> ・図形について復習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	B	B	A
	数学Ⅱの復習 (微分法、積分法)	<ul style="list-style-type: none"> ・微分法、積分法について復習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	B	A	B
	数学Bの復習 (ベクトル)	<ul style="list-style-type: none"> ・ベクトルについて復習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	—	B	A
2 学期 末	数学Aの復習 (整数)	<ul style="list-style-type: none"> ・整数について復習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	A	B	B
	数学Bの復習 (数列)	<ul style="list-style-type: none"> ・数列について復習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査 	B	—	A	B
	総合演習問題①	<ul style="list-style-type: none"> ・各分野の融合的な演習問題を行います。 ・課題プリント、ノート、小テスト 	B	—	B	A
3 学期	総合演習問題②	<ul style="list-style-type: none"> ・各分野の融合的な演習問題を行います。 ・課題プリント、ノート、小テスト 	B	—	B	A
	家庭学習	<ul style="list-style-type: none"> ・自主的、自発的な演習問題を行います。 ・課題プリント、ノート 				

(備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。3学期は、学年末考査は行わない。
 2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

評価の観点と方法

評価の観点	評価方法	割合(%)
① 関心・意欲・態度	学習への取組状況、発表、課題プリント、ノート	10
② 数学的な見方や考え方	学習への取組状況、発表、ノート、小テスト、定期考査	30
③ 数学的な技能	板書の整理状況、ノート、小テスト、定期考査	20
④ 知識・理解	定期考査、小テスト、課題プリント	40

(備考) 各観点における、定期考査の割合は、60～80%程度とする。

平成31年度 シラバス

教科	理科	科目	生物探究	学年 学科 類型	3年 普通科 I型	
単位数	2	教科書				
副教材等	理科学習資料「探究」2017（高教研理科部会）・生物実験ノート2017（高教研理科部会生物部門）					

学習の目標	1 実験・実習や科学史研究を通して、「生物基礎」の内容を深く探究します。 2 探究をする過程について学び、科学的な方法を習得します。
学習の方法	・各単元で学ぶ内容の本質を理解できるように、教科書と資料集を大切にしてください。 ・学んだ内容を定着を図るため、問題集を繰り返し解いてください。 ・授業や探究活動を通して、「生命とは何か」などの問いに、自分で考えを深めて答えを追究してください。

学期	単元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1 学期 中間	5 細胞生物学入門 (1) 細胞オルガネラ (2) 呼吸と発酵 (3) 探究活動	・細胞の特徴を理解するために探究活動を通じて分子レベルの学習をします。 探究活動【細胞分画法】 探究活動【コハク酸脱水素酵素のはたらき】 ・観察・実験の観察、発表、実験ノート、行動の観察、課題プリント、定期考査	B	B	B	A
1 学期 末	6 ノーベル医学生理学賞に学ぶ①<分子生物学> (1) 過去の受賞研究 (2) 探究活動	・ノーベル医学生理学賞の受賞研究と既習内容を関連付けて学習します。 探究活動【DNA分子模型の制作】 ・観察・実験の観察、発表、実験ノート、行動の観察、課題プリント、定期考査	B	B	B	A
2 学期 中間	7 ノーベル医学生理学賞に学ぶ②<医学生理学> (1) 過去の受賞研究 (2) 今年度の受賞研究 (3) 探究活動	・恒常性や免疫について探究活動を通じて医学的な側面から理解を深めます。 探究活動【白血球の食作用】 ・観察・実験の観察、発表、実験ノート、行動の観察、課題プリント、定期考査	B	B	B	A
2 学期 末	8 環境学習 (1) 中規模かく乱説 (2) 環境ESD (3) 探究活動	・持続可能な社会づくりに向けて、野外観察を通じて地域の生物多様性について理解を深めます。 探究活動【里山の生物多様性】 ・観察・実験の観察、発表、実験ノート、行動の観察、課題プリント、定期考査	B	B	B	A
3 学期	9 総合演習	・これまで学習した内容について、プリントを用いて、総復習に取り組みます。 ・復習プリント	B	B	—	A

- (備考) 1 1,2学期の定期考査は、中間・期末に行う。
 2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

評価の観点と方法

評価の観点	評価方法	割合(%)
① 関心・意欲・態度	行動の観察、課題プリント	20
② 思考・判断・表現	発表、定期考査	20
③ 観察・実験の技能	観察・実験の観察、実験ノート	20
④ 知識・理解	実験ノート、課題プリント、定期考査	40

- (備考) 各観点における、定期考査の割合は、60~80%程度とする。

平成31年度 シラバス

教科	理科	科目	地学探究	学年 学科 類型	3年 普通科 I型
単位数	3	教科書	地学基礎 改訂版 (啓林館)		
副教材等	地学学習帳 (愛媛県高等学校教育研究会理科部会) ・ ニューステージ新地学図表 (浜島書店) ・ センサー地学基礎 (啓林館)				

学習の目標	1 「地学基礎」の内容を深く学習します。 2 班活動を行い、説明し合いながら知識を深めます。
学習の方法	・授業では「地学基礎」での学習内容の重要ポイントをまとめます。確実に理解しておきましょう。 ・家庭学習では実習や演習の内容を復習することに重点を置いてください。教科書や副教材を熟読し、理解を深めてください。

学期	単元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1 学期 中間	1 固体地球とその変動 (1) 地球 (2) 活動する地球	<ul style="list-style-type: none"> ・固体地球について、観測・計測データから理解します。 ・観察・実験の観察、課題プリント、定期考査 	B	B	B	A
	2 移り変わる地球 (1) 地球史の読み方 (2) 地球と生命の進化	<ul style="list-style-type: none"> ・地上での環境の変化や生物の進化を地層に残された証拠や化石から推察し、先史時代の歴史を理解します。 ・観察・実験の観察、課題プリント、定期考査 	B	B	B	A
2 学期 中間	3 大気と海洋 (1) 大気構造 (2) 太陽放射と大気・海水の運動	<ul style="list-style-type: none"> ・天気図や日々の天気現象を原因と結果を理解しながら深めます。 ・観察・実験の観察、課題プリント、定期考査 	B	B	B	A
	(3) 日本で見られる季節の気象	<ul style="list-style-type: none"> ・日本における季節ごとの天気図の移り変わりを、原因と結果を理解しながら深めます。 ・観察・実験の観察、課題プリント、定期考査 	B	A	B	B
2 学期 末	4 宇宙の構成 (1) 太陽系と太陽 (2) 恒星としての太陽の進化 (3) 銀河系と宇宙	<ul style="list-style-type: none"> ・恒星について理解し、太陽を恒星の一つと考えて学習します。 ・星の集合である銀河、とりわけ太陽系の属する銀河系について、理解を深め、銀河の存在する宇宙について体系的に学習します。 ・課題プリント、定期考査 	B	B	A	B
	5 自然との共生 地球環境と人類の関係	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで習ったことを実生活と関連づけて学びます。 ・日本で起こりうる災害に対して、被害を最小限に抑え、生き延びるためにどうすべきかを考えていきます。 ・課題プリント、定期考査 	B	B	—	A
3 学期	総合演習	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した内容の復習に取り組みます。 ・プリント 	B	B	—	A

- (備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。学年末考査は行わない。
 2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

評価の観点と方法

評価の観点	評価方法	割合(%)
① 関心・意欲・態度	行動の観察、課題プリント	10
② 思考・判断・表現	発表、定期考査	25
③ 観察・実験の技能	観察・実験の観察、実験ノート、定期考査	25
④ 知識・理解	実験ノート、課題プリント、定期考査	40

- (備考) 各観点における、定期考査の割合は、60～80%程度とする。

平成31年度 シラバス

教科	保健体育	科目	体育	学年 学科 類型	3年 普通科 I型
単位数	3	教科書	現代高等保健体育 改訂版 (大修館)		
副教材等					

学習の目標	1 各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを味わうことができるようになります。 2 明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養い、健康・安全・運動についての課題を主体的に解決する意欲や能力を育てます。
学習の方法	・体づくり運動、球技・武道(選択)、ダンス・陸上競技(選択)を通して、自分で課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てます。 ・体育理論では、座学でスポーツにかかわる生活のあり方について学びます。

学期	単 元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1 学期	体づくり運動	<ul style="list-style-type: none"> ・体ほぐし運動を通して体を動かすことの楽しさや心地よさを味わい、心と体が互いに影響し変化することに学びます。 ・行動観察 	A	B	—	B
	選択1(球技【ソフトボール・バレーボール・テニス】・武道)	<ul style="list-style-type: none"> ・球技では、各選択種目で特有の技能の基礎・基本を習得し、仲間と連携する楽しさを味わい、次の学年で高いレベルのゲームができるようになります。 ・武道では、相手を尊重するとともに、礼法などの伝統的な行動を 	B	B	A	B
	体育理論	<ul style="list-style-type: none"> ・体力を高める運動を行います。その際、自己のねらいに応じて、健康の保持増進や調和の取れた体力の向上を図るための継続的な運動の計画を立てて取り組むようにします。 ・行動観察 	A	—	—	B
2 学期	体づくり運動	<ul style="list-style-type: none"> ・体力を高める運動を行います。その際、自己のねらいに応じて、健康の保持増進や調和の取れた体力の向上を図るための継続的な運動の計画を立てて取り組むようにします。 ・行動観察 	B	B	A	B
	選択2(球技【バスケットボール・サッカー・テニス】・武道)	<ul style="list-style-type: none"> ・運動やスポーツを行うことで、大きな達成感や喜びを味わい、心や体を健康にすることを学びます。 ・小テスト 	B	B	—	A
	体育理論	<ul style="list-style-type: none"> ・長距離を走るにより自分と向き合い努力すること、粘り強く相手と競り合う強い心を養うことを目標にします。また、ペース配分をしたり、ペースの変化に対応するなど主体的に取り組むことができるようになります。 ・小テスト 	B	B	B	A
3 学期	陸上競技(長距離走)	<ul style="list-style-type: none"> ・長距離を走るにより自分と向き合い努力すること、粘り強く相手と競り合う強い心を養うことを目標にします。また、ペース配分をしたり、ペースの変化に対応するなど主体的に取り組むことができます。 ・記録計測 	B	B	A	B
	選択(球技【バスケットボール・サッカー・テニス】・武道)	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の合理的な動きを理解し、必要な体力をトレーニングによって向上させることで、運動やスポーツを生涯にわたって継続していくための基礎を学びます。 ・実技テスト ・武道では、相手を尊重するとともに、礼法などの伝統的な行動を大切にし、得意技を用いた攻防が展開できるようにします。 ・実技テスト 	B	B	A	B

評価の観点と方法

評価の観点	評価方法	割合(%)
① 関心・意欲・態度	行動の観察、各先生の評価プリント	25
② 思考・判断	行動の観察、各先生の評価プリント	25
③ 運動の技能	行動の観察、スキルテスト	25
④ 知識・理解	行動の観察、各先生の評価プリント	25

平成31年度 シラバス

教科	外国語	科目	コミュニケーション英語Ⅲ	学年 学科 類型	3年 普通科 I型
単位数	4	教科書	PRO-VISION English CommunicationⅢ NEW EDITION (桐原書店)		
副教材等	デュアルスコープ総合英語 (数研出版)、キクタン6000 (アルク)				

学習の目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 2年次に身に付けた技能を発展させ、様々な話題について自分の意見や感想を英語で表現する力を身に付けます。 2 様々な話題の英文を読み、文の構造を把握するとともに、内容的に理解する能力を養います。 3 CEFRのA2以上を目標とします。
学習の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・授業は、教科書の文章を家で読んでくるのが前提になります。教科書本文を段落構成に注意しながら読み、各段落の要点をつかんだ上で授業に臨みましょう。自分の力でやる習慣を継続しましょう。 ・英語を読んだり聞いたりしたときや自分の意見を表現するときに、分からないことがあれば、辞書や副教材を利用して、自分で調べ、力をつけていきましょう。

学期	単元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1学期 中間	Lesson 1 Building Your Life with Passion	<ul style="list-style-type: none"> ・スペインのサグラダ・ファミリアで主任彫刻家を務める外尾悦郎氏の、海外で修業に明け暮れた若かりし日の経験を読み、興味・関心と適性を生かし、自らの進むべき道を開拓し、努力する人物の生き方を学びます。 ・小テスト 	B	A	B	B
	Lesson 2 How Jeans Got a Leg Up	<ul style="list-style-type: none"> ・ジーンズの歴史や流行の変遷から、衣服がもつ複雑で象徴的な意味を考え、幅広い知識や教養を身に付けます。 ・「時を表す表現」を用いて事物の歴史について記事を書きます。 ・課題プリント、定期考査 	B	B	B	A
1学期 末	Lesson 3 The Miracle of Fermentation	<ul style="list-style-type: none"> ・発酵が持つ驚異のパワーについて学びます。 ・発酵食品について調べて発表します。 ・プレゼン発表、小テスト 	B	A	B	B
	Lesson 4 Ansel Adams: The Art of Photography and Nature	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたってアメリカの自然を撮り続けた写真家アンセル・アダムスが、作品を通して伝えたかったことを学びます。 ・小テスト、定期考査 	B	B	B	A
	Lesson 5 Running Out of Water	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の水問題の現状とそれを解決するための取り組みを学びます。 ・水問題について英語で話し合います。 ・発表、小テスト 	B	A	B	B
2学期 中間	Lesson 6 Unbeaten Tracks in Japan	<ul style="list-style-type: none"> ・明治初期のひとりのイギリス人女性の視点で描かれた当時の日本と日本人の姿から、多様なものの見方に触れます。 ・小テスト 	B	B	B	A
	Lesson 7 Why Is Dishonesty So Interesting?	<ul style="list-style-type: none"> ・不正行為は何によって引き起こされるのか、心理学の観点から自分の行動をコントロールする方法を考えます。 ・定期考査 	B	B	B	A
2学期 末	Lesson 8 The Calculator War	<ul style="list-style-type: none"> ・電卓の小型化をめざした当時の技術者たちの「競争」と「共創」の精神について学び、創造性や勤労を重んずる態度を通じて、より良い社会の実現のために主体的に社会にかかわることの重要性を考えます。 ・小テスト 	B	B	A	B
	Lesson 9 A Portrait of E. T.	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の存在を大局的に捉えるために、宇宙人の姿を生物学の進化の歴史から想定し、人類と宇宙人を比較した推論を読みます。 ・小テスト、定期考査 	B	B	A	B
	Lesson 10 Smart Machines and the Future of Jobs	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、AIの発展とともに私たちの未来はどう変わっていくのかを経済学者による一つの論考を読んで考えます。 ・小テスト 	B	B	B	A
3学期	Lesson 11 The Discovery of DNA	<ul style="list-style-type: none"> ・科学史を塗り替えた1953年のDNAの二重らせん構造発見の経緯と、その後の遺伝子工学の発展について学びます。 ・遺伝子組換え食品の是非を討論します。 ・発表、小テスト 	B	A	B	B
	Lesson 12 How Language Shapes Thought	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な実験から、言語が認識や思考に大きな影響を与えていること、それぞれの言語には、祖先から受け継いだ世界に対するものの見方が表れていることが分かりました。言語を研究する意味について考えます。 ・小テスト 	B	B	B	A

(備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。学年末考査は行わない。
2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

評価の観点と方法

評価の観点	評価方法	割合(%)
① コミュニケーションへの関心・意欲・態度	授業態度、出席状況、予習・復習	20
② 外国語表現の能力	授業における発表内容、課題プリント	20
③ 外国語理解の能力	授業における質疑応答、定期考査、小テストの成績	40
④ 言語や文化についての知識・理解	定期考査、小テストの成績	20

(備考) 各観点における、定期考査の割合は、60~80%程度とする。

平成31年度 シラバス

教科	外国語	科目	英語表現Ⅱ	学年 学科 類型	3年 普通科 I型
単位数	2	教科書	DUAL SCOPE English Expression Ⅱ (数研出版)		
副教材等	デュアルスコープ総合英語(数研出版)、キクタン6000(アルク)				

学習の目標	1 英語で表現しようとする、コミュニケーションへの積極的な態度を身に付けます。 2 基本的な表現や構文・文法を習得し、英文の内容や相手の意図を正しく理解し、自分の考えを的確に表現できる英語力を身に付けます。 3 GTEC(3技能)500点以上、英語検定2級を目標とします。
学習の方法	・授業は、教科書の練習問題などを家で解答していただくことが前提になります。授業中の言語活動に参加できるように、自分の力で解答する習慣を継続しましょう。 ・英語を読んだり聞いたりしたときや自分の意見を表現するときに、分からないことがあれば、辞書や副教材を利用して、自分で調べてみるようにしましょう。

学期	単元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1 学期 中間	Expressing in a Paragraph UNIT22	<ul style="list-style-type: none"> ・パラグラフの構成やつなぎ表現を学びます。 ・列挙や時間的順序を表す表現を学びます。 ・追加や言い換えの表現を学びます。 ・発表、定期考査 	B	A	—	B
	Expressing in a Paragraph UNIT23	<ul style="list-style-type: none"> ・パラグラフの構成やつなぎ表現を学びます。 ・列挙や時間的順序を表す表現を学びます。 ・追加や言い換えの表現を学びます。 ・発表、定期考査 	B	A	—	B
1 学期 末	Expressing in a Paragraph UNIT24	<ul style="list-style-type: none"> ・パラグラフの構成やつなぎ表現を学びます。 ・列挙や時間的順序を表す表現を学びます。 ・追加や言い換えの表現を学びます。 ・発表、定期考査 	B	A	—	B
	Expressing in a Paragraph UNIT25～27	<ul style="list-style-type: none"> ・比較、対照についての表現を学びます。 ・例示の表現を学びます。 ・原因と結果についての表現を学びます。 ・発表、定期考査 	B	A	—	B
2 学期 中間	Expressing in Paragraphs UNIT28～31	<ul style="list-style-type: none"> ・和食の紹介分を例に、事物を紹介する書き方を学びます。 ・「住みよいまちづくり」コンテストに応募した提案書を例に企画を提案する書き方を学びます。 ・問題を提起する書き方を学びます。 ・オンラインショッピングの是非を論じた記事を例に書き方を学びます。 ・課題プリント、定期考査 	B	A	—	B
	Communicative Activities UNIT 32	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーション、ディスカッション、ディベートをそれぞれ体験し、発表します。 ・発表 ・課題プリント、定期考査 	B	A	—	B
2 学期 末	Communicative Activities UNIT 33	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーション、ディスカッション、ディベートをそれぞれ体験し、発表します。 ・発表 ・課題プリント、定期考査 	B	A	—	B
	Communicative Activities UNIT 34	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーション、ディスカッション、ディベートをそれぞれ体験し、発表します。 ・発表 ・課題プリント、定期考査 	B	A	—	B
3 学期	3年生のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の文法を復習します。 ・課題プリント 	B	A	—	B

- (備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。
 2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

評価の観点と方法

評価の観点	評価方法	割合(%)
① コミュニケーションへの関心・意欲・態度	授業態度、出席状況、予習、復習、小テスト	40
② 外国語表現の能力	授業における発表内容、定期考査、課題プリント	30
③ 外国語理解の能力		
④ 言語や文化についての知識・理解	定期考査、小テスト	30

(備考) 各観点における、定期考査の割合は、60～80%程度とする。